

原発ゼロ時代のエネルギー政策の展望

- 原子力発電「延命」政策のからくりを明らかにする
- 原発立地地域を「原発ゼロ地域」に転換する方策を示す
- 原子力産業の世界的衰退を直視し、原発輸出の夢から覚める

5.1.4 気候変動対策と原子力発電

5.1.4.1 顕在化する気候変動被害と日本の責任

5.1.4.2 原子力発電は気候変動対策として進められるべきではない

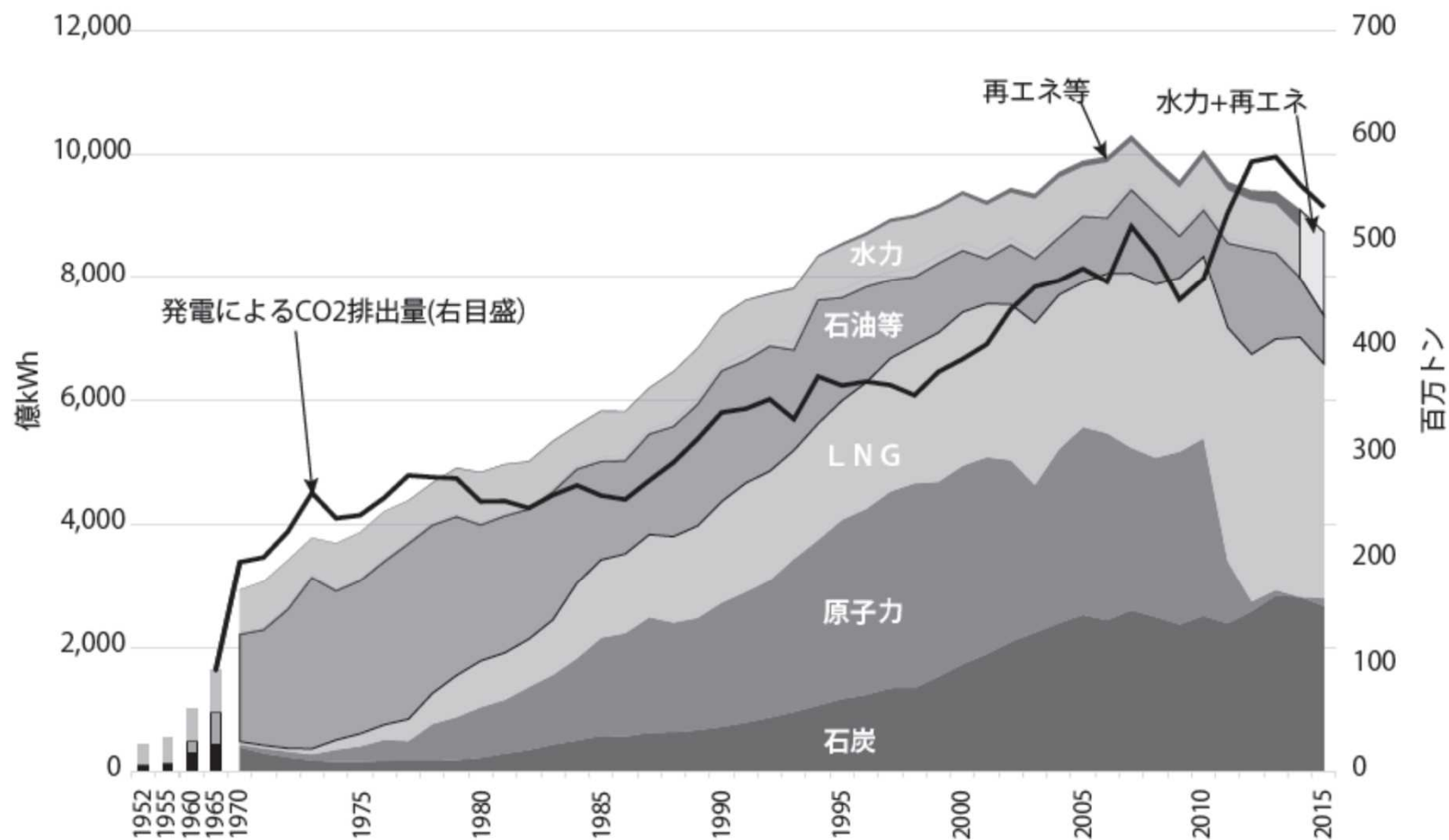
5.1.4.3 省エネルギー、再生可能エネルギーこそが気候変動対策である

原発ゼロ社会
への道 2017

— 脱原子力政策の実現のために —



日本の電源別電力量と発電部門CO2発生量



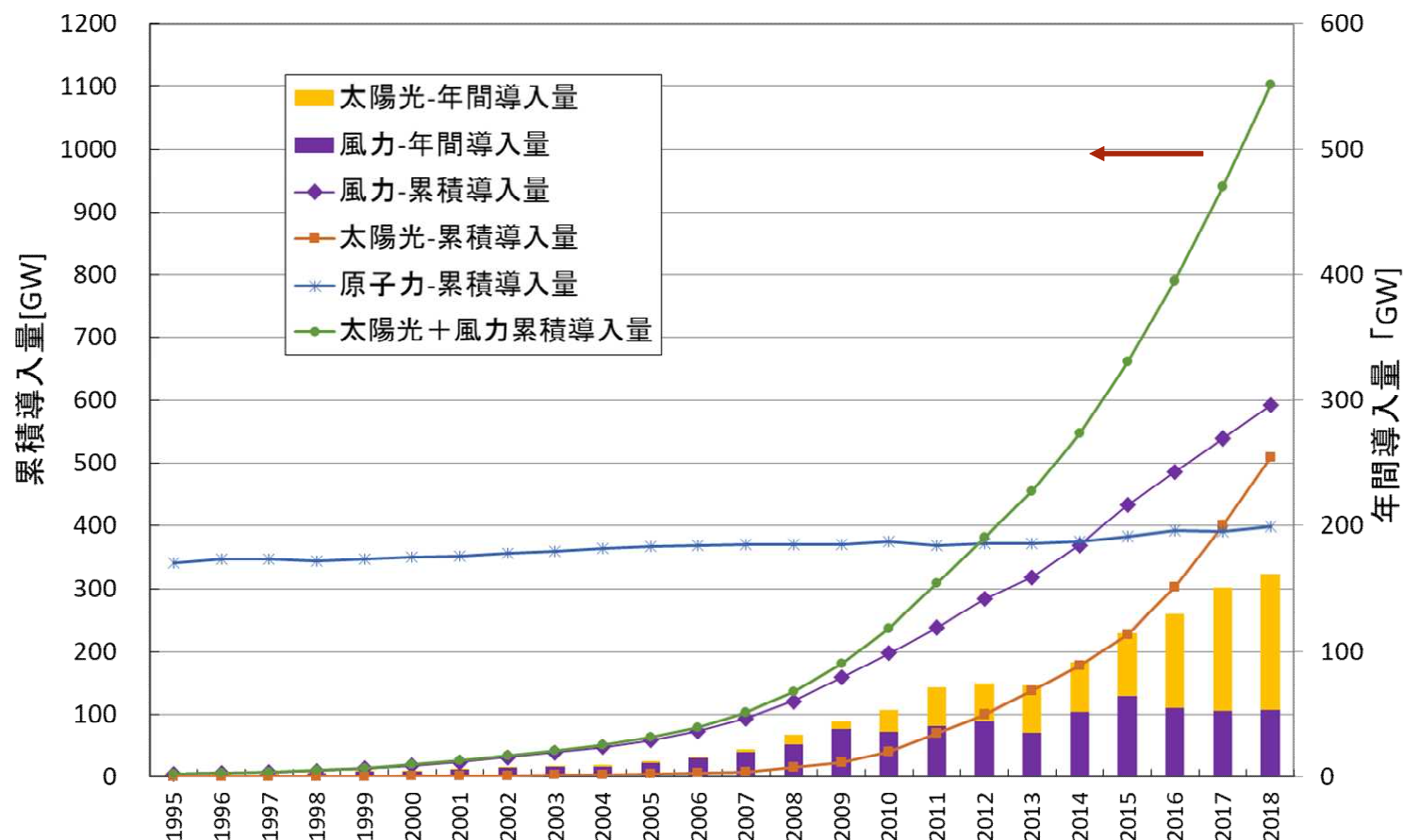
※水力(1990年代以降)には10~15%の揚水発電量を含む(☞ 5.1.1.4参照)

図 5-2 日本の電源別電力量と発電部門 CO₂ 発生量

出典：経産省等データをもとに作成 (2017) 643

世界の自然エネルギー(風力発電と太陽光発電)の推移

- 2017年末までに世界の太陽光発電の累積導入量が4億kWに達し原子力発電を超えた
- **2018年末までに太陽光発電と風力発電の合計が10億kW(1TW)を超えた**



出典：ISEP速報「2017年、太陽光発電はついに原子力発電を抜き去った」 <http://www.isep.or.jp/>